



なんぶの風

自ら学び 生活を高める 心豊かな子

校長 川崎 みどり

ある朝、小鳥たちのさえずりに耳を傾けると、春の訪れの喜びを歌っているように聴こえました。いい気分だなとしばらく聴いていると、心地よさの一方で、「食料を確保しなければ」、「外敵から身を守らなければ」というような生きるための不安が、小鳥たちにもないのだろうか、ふと考えてしまったのです。



今年度、本校には、小学部、中学部にそれぞれ新1年生が入学してくれました。また、教頭をはじめ、9人の新しい職員が静岡南部に加わりました。香しく穏やかな気候の中、新しいメンバーが加わることで、何か新しいことが始まりそうな予感にわくわくします。ただ一方で、新しい環境、新しい先生に慣れないため、見通しが立たず不安になる児童生徒もいます。大人でもそうですよね。4月・5月は、誰もがそんな不安定さの中にある時期なのではと感じたのです。だから、小鳥たちに不安はないのだろうか？と考えてしまったのですね。

ただ、そんな不安定な時期だから、焦らずに「日日是好日」。児童生徒たちの不安を「そういうこともあるよね」と、ありのままに受け入れて、一日一日を大切に過ごせたら、新しい環境に慣れて穏やかな気持ちになる日が訪れるはず。「焦る必要はないか」と考えた朝でした。

さて、令和7年度のなんぶっこは11人。訪問教育の児童生徒を含み、小学部6人、中学部5人です。小規模校ですが、地域のみなさまに見守っていただき、一緒に児童生徒の成長を育てていただいている、幸せな学校だと思っています。昨年度は地域の多くの方が本校に来校してくださり、ポッチャと一緒に楽しんだり、切り絵や墨絵を教えていただいたりしました。地域の方が、回数を重ねて学校に来てくださることで、「人前で発表する」「初めてあった人に挨拶をする」など、コミュニケーション面で成長が見られたり、ポッチャの投球をほめてもらうことで自信につながったりする様子が多く見られました。ありがとうございました。



今年度は、昨年同様、地域の方とのつながりを大切にしながら、本校の学校教育目標『自ら学び 生活を高める 心豊かな子』を具現化するための3本柱の1つ、「守り認め合う」に力を入れ、命や心身を大切に、互いを思いやり児童生徒、教職員が穏やかで和やかに過ごせる学校作りをしていきたいと考えています。

今後とも本校の教育活動に御理解、御協力いただけますよう、お願いします。

小学部

めざす児童像 **生き生きと活動する**

小学部では、健康を保ち、見る・聞く・考える・受け入れる・伝え合うといった学びの土台となる力を育みます。体験的な活動を多く取り入れ、児童の生活経験を広げることで「できた」「分かった」という学びの楽しさを味わい、自分から活動する姿を引き出します。自分の好きなことを見つけ、友達と一緒に活動する経験を通して、人と関わり合うことを楽しむ心も育てていきます。



中学部

めざす生徒像 **進んで活動する**

中学部では、今まで培ってきた力を土台に、数年後の社会で自分らしく生きていくための力を育てていきます。小学部や訪問教育の友達とのつながり、他校や地域の方々との交流を大切にしながら、生徒の興味関心が高いことや得意なことをきっかけに「自分でできた」「わかった」という達成感を積み上げ、いつでも、どこでも、誰とでも落ち着いて活動できる力を育てていきます。



訪問教育

めざす児童生徒像 **生活を楽しむ**

静岡市内在宅の小・中学生に、訪問指導を行っています。好きなことや得意なことを生かし、生活年齢や季節などを意識した学習活動を通して、五感を使って人や物に関わる力や人に伝える力を育てていきます。また、スクリーングやICT機器の活用、集合学習など、児童生徒同士の関わりを大切にしたい学習活動も行っています。



静岡東ロータリークラブとの交流

今年も静岡東ロータリークラブから花の苗などをたくさんいただき、皆さんと交流会を行いました。児童は、土や花の感触をじっくり味わいながら苗を植えました。植えた後には、児童から「しゃきっと元気になる？」との言葉が聞かれ、皆さんとほほえましい関わりができました。



お知らせ

今年度もこの「なんぶの風」では、本校の教育活動の様子をたくさんお知らせします。どうぞよろしくお願いいたします。

御覧になった感想をお寄せいただけたら、大変嬉しいです。
(アンケートフォームでは、通信料がかかります。御了承ください。)

<https://forms.gle/rSokM4aCER5M9N2e6>

